

全体会午後の部Ⅱ

司会者 それではただ今より、全体会午後の部Ⅱを行いたいと思います。午後の部Ⅱの司会も担当させていただきます瀬戸中学校2年のa aです。同じく瀬戸中学校2年のa bです。よろしくお願ひします。後半も3本の意見発表があります。

まずは後半1本目の意見発表です。城ノ内中学校2年、太田菜々香さん、「伝えたかった言葉」です。よろしくお願ひします。



「伝えたかった言葉」

城ノ内中学校 2年 太田 菜々香

あのときの私へ。

今、楽しいですか。つらくないですか。自分に正直にすごせてますか。嫌なことは嫌だって言えてますか。

小学6年生のときの私は元気でした。結構明るく、自分で言うのもなんですが馬鹿なこともしていたと思います。そのときは毎日毎日が楽しかったです。しかし、ある日Aちゃんに笑いながら「ななかっち（当時のニックネーム）死んでー（笑）」

と言われました。私もふざけていたので、Aちゃんもふざけて言ったのでしょう。でもその言葉は私の心に深く突き刺さりました。私は「ひどいよー。」と笑いながら言っていましたが、実際には何て言えばいいのかわかりませんでした。そして少し嫌でした。今まで大好きだったAちゃんが少し嫌になりました。

た。それからも時々Aちゃんは、「むかつくなぐるわ」などと言って、私をパンチしたりキックしたりしてきました。痛かったときもありました。また少し、Aちゃんのことが嫌になりました。もともと私たちは3人組だったのですが、いつもAちゃんはBちゃんではなく私に当たってきました。どうして私だけ、といつも思っていました。

また次の日、金管バンドの朝練のときでした。私は友達に昨日観たアニメについて話していました。すると、5年生の子が、「ななかちゃん、ヲタクなん？」

と聞いてきました。私は「うん。」と正直に答えました。すると「えー！きもー！」と笑われました。私はもちろん「ひどいなー。○○はかっこいいんよ！」とわざと笑いながら答えました。ヲタクはきもいんでしょうか。自分のことをヲタクだと思ってはいますが、それをきもいと言われるとやっぱり嫌です。

それから私は、けられてもへらへらしている明るい人を演じていました。学校はとっても楽しかったです。でもときどきある「イジり」が本当に嫌でした。私だからでしょうか。私が馬鹿なことをしていたからでしょうか。私を「イジる」のは何人かの子たちだけだったのですが、それがとても大勢に感じられました。Aちゃんを含むその何人かの子たちは笑っていました。ですがそれは怖い笑顔なんかじゃなくて、仲のよい友達に向ける普通の笑顔に見えたのです。だから逆に「やめて」なんて言えなかった。

あの頃の私はきっと、もう一度Aちゃんと仲よくしたかったのだと思います。だからこそ「やめて」という言葉とともに「親しき仲にも礼儀ありだよ。私はAちゃんとのつながりをあきらめてないよ」ということを伝えたかったのだと思います。けれど、たとえ「やめて」と言っていたとしても、Aちゃんは変わらなかつたかもしれません。でも、変わっていたかもしれない。私はAちゃんに自分の

気持ちを伝えることをあきらめてしまったことを、一番後悔しています。

そして今、城ノ内中学校の友達はみんなみんな優しいです。そして毎日が楽しいんです。この作文を自分で書いて、自分で決めました。今度は嫌なことは嫌だって伝えよう。自分の好きなことは、大好きだって言おうって。「言おうと思います。」じゃなくて言います。私だって、友達が私の悪いところを言ってくれたらちゃんと直そうと思うし、何より正直に言ってくれることをうれしく感じると思うからです。

これから私は、考え方や感じ方の違う人、趣味が異なる人、様々な違いをもつ人たちと、正直に本音でつきあっていきたいです。そして魂が通い合えるような関係を築き、様々な違いを笑顔で乗り越えていきたいです。ご清聴ありがとうございました。

司会者 ありがとうございました。続いて、後半2本目の意見発表です。板野中学校3年、井上大空さん、「母のことを通して」です。よろしくお願ひします。



「母のことを通して」

板野中学校 3年 井上 大空

僕の母は「肺高血圧症」という難病にかかっています。心臓に穴が開いているということで、心臓が過剰に動き、普通の人よりも心拍数が多くなるという病気です。そのため、重いものを運んだり、運動をしたりすることができません。しかし、母は毎日家族のため

に料理を作ったり、洗濯や掃除をしてくれたりしています。体調がすぐれず、母ができないときには進んで僕が料理など家事の手伝いをしています。荷物の運搬も少しでも母が楽できるようにとできるだけ協力しています。僕がこのように母のことを手伝うようになったきっかけは、小学校4年生の時に学んだハンセン病の学習からでした。

ハンセン病は、感染力の強い病気だと誤解され、ハンセン病にかかった人は故郷に帰れず遠い島に隔離されていました。後に病気の治療法が発見され、患者の人たちは病気から回復しました。それにもかかわらず、偏見や差別が続き、元患者の人たちを長い間苦しめてきました。その話を聞き僕は、このことは病気を患った人たちに対する長い間続いているいじめだととらえました。元患者の人たちは、どんなに悲しく、辛かったでしょう。そのことを思うと、心が痛みました。そして差別や偏見が、人の人生を奪うのだということにも気づき、怒りを感じました。

なぜ、ハンセン病の人たちへの不合理な差別が続いたのかを考えてみました。「よく知ることは、差別をなくす第一歩」という言葉があります。僕は、世の中の人が、ハンセン病についての「真実」を知らないことで、偏見をもち、ハンセン病への差別が生まれたのだと思います。そして、真実を知ろうともしない無関心な態度が、差別を助長してきたのだと思いました。

僕の母は外見上、病気を患っているように見えません。母の友達で、母と同じ立場の人がいます。その人が、ある日電車の優先席に座っていると、周りの人から冷たい目で見られたことがあったそうです。きっと、周りの人たちは、母の友達のことを、健康な人なのに非常識な人と思ったのでしょう。外見だけで、人を判断してしまったからに違いありません。そんな間違をなくすことの大切なことだと思います。

皆さん、ヘルプマークというものを知っていますか。母のように、外見だけでは判断できない人たちが、困難な場面にあったときに、周りの人に見せることで、サポートが受けられるように考えられたカードです。このように最近では、人権を守るという意識が高まり、誰もが生活しやすいように社会が変わっています。

例えば、目の不自由な人のために、点字ブロックが整備されたり、信号を渡るときに合図の音が鳴ったり、盲導犬についても理解が深まっています。しかしその一方で、目の不自由な人が、誤って駅のホームから落ちて、命をなくしてしまうといういたたまれないニュースを聞いたことがあります。ハード面の整備はされつつありますが、やはり一番大切なことは、周りの人が、困っていることに気付くことと、自分にできることを考え、行動することだと思います。困っている人がいたら、いち早くそれに気付き、「大丈夫ですか。」

「手伝いましょうか。」と一言かける勇気を僕はもちたいです。

母の病気のことを通して、僕は、人権に関するいろいろなことに关心をよせ、正しい知識をもつ努力をしていかなければならぬと感じるようになりました。そして、身のまわりにおこったことに対して、自分のできることを積極的にやっていこうと思います。僕は、母へのフォローをこれからも続けていきます。そして、それと同じように周りの人にも、思いやりのある行動をとれるように努めていきたいです。誰もが、安心して暮らせるような社会になるように僕も努めていきたいです。ご清聴ありがとうございました。

司会者 ありがとうございました。続いて、後半3本目の意見発表です。松茂中学校2年、秦野玲夢さん「みんなに支えられて！～安心できる学校を目指して～」です。よろしくお願いします。



「みんなに支えられて！」

～安心できる学校を目指して～

松茂中学校 2年 秦野 玲夢

私は小学校から中学校に上がる時、不安なことがありました。それは自分の病気のことです。私は脊柱側わん症という病気です。この病気は成長とともに背骨が曲がっていき、曲がる角度が大きいと手術をしなくてはいけません。だから、これ以上背骨が曲がらないように骨の成長が止まるまで、背中にコルセットを着けて生活を送っています。コルセットを着けるとみんなと同じような動きができる場合があります。中学校の先生は、私の病気のことを理解してくれ、私のできないことに対応してもらえるだろうか？他の小学校から来た子たちは、みんなと同じようにできない私をどう思うだろうかと、そんなことばかり考えていました。

入学式が終わり、「ちょっといいですか。」と担任の先生に声をかけられました。そこで担任の先生と私と母で、学校生活で私のできないことへの対応を話し合いました。担任の先生と話をすることでとても心強くなつたことを覚えています。

私が学校生活でできないことの1つは、体育座りです。体育座りをすると、ちょうど太ももにコルセットが当たり、痛くて足を曲げることができません。そこで体育座りをするときは椅子を用意してくれています。体育の時はコルセットをはずすので、みんなと同じことができますが、着替えはベッドに横にな

って、コルセットを外したり、着けたりするので、保健室で着替えをしています。

集会の時など、担任の先生が椅子を用意できないときに自分が動く前に別の先生が椅子を用意してくれたり、保健の先生がいないときに教頭先生が保健室を開けてくれ、とても助かっています。私が病気でコルセットを着けていることを知らない子もたくさんいます。私が集会で一人だけ椅子に座っていたり、着替えに保健室を利用したりしていてもみんな特に気にせず、私に接してくれているので気持ちが楽です。おかげで、今、学校生活で不自由だと感じることはなく楽しい毎日を送っています。そして、先生や松茂中学校のみんなの他にも私を助けてくれる人たちがいます。医師やコルセットを私に合うように改良してくれた装具士さん、家族のみんなも私のことをサポートして見守ってくれています。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

私は人と同じようにできない不安を解消できましたが、心や体に不安をもち、学校に来ている人もいるかもしれません。どんな人にも、学校生活が安心できる場所であってほしいと私は強く思っています。昔と比べると学校は良くなっています。私の学校では、カウンセラーの先生が来てくれたり、耳の不自由な人のために入学式や卒業式などはステージで話している人の言葉が字幕で表示されたりしています。それは一人一人の人権が段々尊重される社会になってきたということだと思います。そこには今まで差別に立ち向かい、人権問題を社会に訴えていった多くの人たちがいて社会が動き、学校が変わってきたのだと思います。それでもまだ差別やいじめに苦しんでいる人がいます。差別やいじめが原因で自殺したというニュースを知るたびにとても心が痛いです。また体の不自由な人やLGBT+の人のための環境はまだまだこれからという感じがしています。

私は、信頼する松茂中学校の仲間や、尊敬

する先生、ここに集まっている人たちと差別やいじめのない学校にするにはどうしたらよいか、体の不自由な人やLGBT+の人はどんなことを学校に求めているかなどを学び語り合い、まだまだ課題が残っている人権問題の解決に努めたいです。

私はこれからもし自分が差別に出会ったら差別はいけないということを自信をもって伝えたいです。もしいじめや差別に悩んでいる人に出会ったら、その人をしっかりと支えていけるようになりたいです。これから学校が、どんな人にとっても楽しく安心できる場所になるように、一人一人の人権が尊重される社会を目指して頑張りたいです。ご清聴ありがとうございました。



司会者 ありがとうございました。どうぞ元の席に戻ってください。

それではこれから、意見発表を通しての討議にうつりたいと思います。発表についての感想や意見交換、参会者のみなさんへの思いを語っていただければと思います。

また、前半で発言しきれてない人や、付け加えるような内容のある人は、これが最後のチャンスとなりますので、ぜひ発表してください。

また、マイク係として、瀬戸中学校2年のa cさん、a dさん、a eさんの3人がプロアをまわります。

なお記録の関係上、発表者は学校名、学年、名前を言ってから発表してください。
それではよろしくお願いします。

板野中学校 2年 k ボクは、井上大空さんの作文を聞いて、目に見えない障がいや病気とか知的障がいがあるって分かって、それに対応していくことが今は求められていると思います。実際自分も発達障がいのある人です。それで、学校とかでたまに発達障がいのことを話そうかと思っていることがあるんですが、なかなか話す気にはなれません。人に迷惑をかけるのは、たまにミスをしたりすることがあって、それは、そのせいで訳ではないんですけどそれが原因、脳の機能の障がい的なものが原因で。記憶が苦手だとか言いたいんですけど、なかなか言えるような関係をつくるのが難しくって。それで、どのようにしていけば、これから誰もが住みやすく、発達障がいの人も働きやすい環境がつくれるかどうかが、今後の鍵となって、もしもそれができれば発達障がいである自分にとっては、とても過ごしやすくとてもいい社会だと思います。以上です。



中山中学校 2年 a f みんなの意見を聞いて思ったんですけど、自分はアニメヲタクです。それで小学校の時にいろんな人に何か偏見から「気持ち悪い」だとか「おまえ近づくなよ」とかたくさん言われてきたんですけど、その偏見からの差別って、いろんなところであると思うんですよ。午後の最初の方でも出てきていた、あの障がい者の方だとか、さっき話されてた病気のことだとか、いろいろあると思うんですけど、それを無くすには、理解して受け止めていくことが大切なんじゃ

ないかなって思いました。

大麻中学校 3年 b さっきの発表を聞いていて、「誰もが安心して暮らせる社会」というキーワードが出ていたので、ボクが思ったことを言いたいんですけど、階段があるとします。で、友達5人でそこを登ろうとします。それで、そこからちょっと離れたところにスロープがあったとします。友達の一人が、なんかの要因によって車椅子に乗っていて、その階段と一緒に登ることができないという状況にあるとします。そしたら、普通に考えて、友達と一緒に登れないというのは、辛いといつたら言いすぎかもしれませんけど、一緒に登りたいよなって感覚があるんですよ。何言ってるか分からんと思うんですけど、その階段が全部スロープだったとしましょう。そしたら、その車椅子に乗っている友達も一緒に登ることができるわけです。皆さんも階段が全部スロープだったら、角度が緩やかだったら、普通登りやすいし、階段より楽だなと思うじゃないですか。バリアフリーっていうのがこれからの時代では重要なんじゃないかなと思います。あと、LGBT+の人のためのトイレのマークみたいなのをこの前「中・高生による人権交流事業」の方で見させてもらったんですけど、ボクの個人的見解ですが、半分は女子トイレのマークで半分が男子トイレのマークみたいなマークを合わせてるみたいなやつがあったんですけど。個人的見解なんんですけど、ふざけた感じがするなと思って。それだったらほんまにバリアフリーの精神を取り入れて、男子、女子とかそういう分け方とかじゃなくて、トイレ自体を全部個室にしていく方がいいんじゃないかと思うんですよ。

中山中学校 2年 a g ボクは、後半の意見発表を聞いて思ったんですけど、人には悪口を言ってしまったり、あまり意識していない

て人を傷つけてしまったりして、失敗してしまった人って、傷つけられた人が思っているよりも罪悪感っていうか、自分が悪いって思っていると思うんですよ。だから、そういう人は、開き直るとまでは言わないんですけど、もう少し自分を許すっていうか、そしたら少し楽になると思うので、そうしてもらったら人間関係がうまくいくのかなと思いました。

松茂中学校 2年 t 徳島県の人にはこの意見一回言ったんですけど、ここでもう一度言ってみますね。ヲタクって言葉に関しての意見なんんですけど、アニメ好きのヲタクって、どっからどこまでがヲタクなんでしょうか。ボク的には、ヲタクって言葉は、普通の人間との差別用語だと思います。ヲタクって仕切られると普通の人間じゃないと言われてるようなもんで、ボクは差別用語だと思うので言いたくありません。アニメ好き、アニメマニアとかいろいろあると思うんですけど、アニメヲタクっていわれて、ボク的にはいい気持ちではない、いい感じがしない。だからといってマニアがいいというのもなく。アニメ好きでも普通の人間としてボクをとどめて欲しいんです。ボクもアニメ好きなんで。だからヲタクでいいって言っている人がおると思うんだけど、ボク的にはアニメヲタクとかアニメマニアとかは言って欲しくはない。アニメ好きとか普通にアニメが好きな男の子、女の子って仕切ってくれたら別に思うことはないんですけど、ヲタクって言われたら普通の人間じゃないって感じで言われてるようなもんなんで、ボクはヲタクって言われたくはないと思います。

八万中学校 3年 g 前半にtくんが圧をかけられたときの対処法みたいなの言ってましたが、そのやり方って言うか、ボクは今まで圧を掛けられたけどその対処法は、nくんが言ってくれたように、それに友達がようけ

おるんだろ。それで何回言うても分からんのだったら、その大勢の友達に言ってみたりいいんじゃないかなと俺は思うよ。でその友達にその人に伝えてもらったら、言っても分からんのだったらその友達に言わせてみたりいいんじゃないかなと俺は思ってる。表現にくいんやけど、たとえば俺の友達、俺がそのあんまり言うても言うても聞かん子だとして、友達に言われたら自分も直そうって思うし、やめさせることもできるけん。やってないんだったらやってみてほしい。もしやつとんだったら、またその対処法一緒に考えよう。俺も圧を掛けられたときもあったけん。その気持ちは分かるけん。またあつたら一緒に考えよう。ありがとうございました。



和光中学校 2年 a h さっきの話に戻るんですけど、ヲタクって言うことに関してボクは聞きたいんですけど。逆にヲタクって何なのかがボクは気になって仕方ないです。なぜならヲタクって簡単に言うと一つのものに執着するってことなので、逆に一つのものが好きで何が悪いのかっていうのがとても気になってしまったありませんでした。自分が好きなのにそれを他人に否定されるのは、自分としてはとても許せなくて、自分も一つのことが好きでヲタクと言われることもあるんですけど、それを他人に理解してもらいたくて今回この会にも参加させてもらいました。

藍住中学校 3年 a i ちょっと前、tくんからどの範囲がヲタクなのかって質問あった

んですけど、友達がアニメが好きでヲタクなのか聞いたたら、ヲタクじゃないって返ってきたんですよ。個人的な意見なんんですけど、ボクが思うに自分がヲタクだなと思ったらそれでヲタクだと思うんで、他人が見てヲタク、おまえヲタクみたいな感じってされることはないと私は思います。自分で思ってそうなるんじゃないかなと思います。

松茂中学校 2年 t いじめの対処法について言ってくれた人もいるんですけど、その周りの子たちにも言おうとはしたんだけど、いじめてきた子のやってきたことっていうのは、もう何年も前からいじめてる子たちだから、定着しちゃったっていうか癖なんですよ。言ってもグループ全体が聞かなくなったり、本人とどうしようもないなってことにならんんですけど、一緒に注意してくれた子もそうなってる状態だから、俺もこれは意見を返しにくくなってきたなと思いました。



八万中学校 3年 p さっきからヲタクっていうのがキーワードとして出てきているみたいで、みんな言うてくれたように一つのものが好きって言うだけでそれは普通にいいことやと思うし、どんどん極めていったらいいいと思うんやけど、そもそもそのヲタクって言う言葉がみんなの耳に入ってきたっていうのは、たぶんテレビとかアニメとかでもあると思うんやけど。それに流されて、その情報とかに流されて、その言葉を使って、結果人が傷つくっていうみたいなことがヲタクって言

葉以外にもいろいろあると思うんですよ。差別的な言葉とか。だから流されないようにとか、あと自分はこれっていけないんじゃないかというのを一回立ち止まって考えてみてほしいなと思います。

八万中学校 3年 s さっきのbくんのトイレの話になるんですけど、LGBT+の方専用ってなつたらなんか差別的な感じになってしまふんですが、男女のトイレがあって、そこに男女共同のトイレがあったら、気にせず入ることもできるし使いやすいのかなと思いました。

松茂中学校 2年 t ヲタクって返答してくれた人に返答します。ヲタクって思った人がヲタクなら、ヲタクって何でしょうか。1つ熱中したこと自体がヲタクなら、1つに熱中していたら、まったくほとんど全員ヲタクなんです。自分がヲタクって思つた人がヲタクってなるんだったら、ヲタクって思つてヲタクになれるんだったら、全員ヲタクになるんですけど。ボクが聞きたいのは、じゃあみんながヲタクって呼ばれてるってことは、アニメ好き全員がヲタクなのか、アニメを普通に何話とか何分しか見ていない人もヲタクなのか、何時間も何十時間も見ている人がヲタクなのか、アニメグッズとか買っている人がヲタクなのかっていう段階っていうのを聞きたいです。

松茂中学校 2年 q 私は、徳島県の皆さんには知っていると思いますが、ゴジラヲタクです。tさんの、さっきのヲタクって何ですかのこと、ボクも前回のことから疑問に思ったことがあって、そのことをネットで調べてみて、これはおかしいだろと思ったことを話させてください。ボクが思ったことは、ヲタクの定義なんですよ。先ほどtさんが言ったとおり、何十時間見よる人がヲタクなのか、

グッズとか集める人がヲタクなのか、それどこで区別するのかボクも気になって調べて。ヲタクの定義っていうのは、何か一つに集中してそれ以外のことは考えない、空気の読めないくそ野郎みたいなんですよ。また別の人からしたら、ヲタクというのは周りの人から決められる。だからこの人がヲタクじゃない。だけどこの人ヲタク。同じようなことしてる人でもそう決められるらしいです。どう思いますかみなさん。以上です。

板野中学校 2年 m ヲタクって思うんですけど、ヲタクってマニアと似ている気がするんですよ。一つのことにめっちゃ熱中して取り組んでいるマニアと似てる気がするんですよ。例えば動物マニアとかコインマニアとかいろいろあるじゃないですか。呼び方の違いだと思うんですよ、やっぱり。マニアとかだと尊敬されるイメージですけど、ヲタクだと同じイメージなのに避けられているような印象を受ける気がします。言葉一つ違うだけでおかしいのだったら、ヲタクとい言葉じゃなくて、これからはマニアという言葉だけ使つていけば平和になるんじゃないかと自分は思っています。

松茂中学校 2年 t 僕は、マニアがいいとは思いません。ヲタクもマニアも消えて欲しいです。言葉自体が。人の感じ方にもよるんですけど、ボクはヲタクって呼ばれてもマニアって呼ばれても嫌いです。ヲタクっていう言葉が嫌じゃなくって、ヲタクっていう何か区別されてるのが嫌なんですよ。だからヲタクもマニアも嫌です。ボクの素朴な疑問なんですけど、みなさんは誰かにヲタクって言つたことがありますか。言つたことある人手を挙げて。ある人。はい降ろしてください。こんだけいるんですけど、ヲタクって言われてほとんどの人がいい気分にならないとボクは思います。とりあえずマニアって言われるのは

まだいいよって人もいると思います。でもボク自体はヲタクもマニアも嫌なんで、マニアでいいかって言われたら、ボク自体ヲタクもマニアも嫌いです。一点集中していること自体が別に悪いことじゃないのに、ヲタクって言われるのもなんかそうやし、マニアっていわれるのもそうやし。それでだって人間、普通の人と別の感じに差別されたら悲しくないです。アニメ好きのボクからしたらマニアもヲタクと言ってること変わらないです。言い方一個、一個違うっていうのはボクの意見としてはそれは違うと思います。ありがとうございました。



屋島中学校 3年 v アニメとかヲタクとかそういう話なんんですけど、ボクはカードゲーム大好きで中2の頃からはまったものがあるんですけどそれに費やしたお金は万単位でも後悔していません。大好きなので。人の大好きなことをヲタクだとかマニアだとか言ったり、軽蔑したりするのは、ボクは正直むかづきます。やっぱり人って好きなことに熱中して極めたりするっていう権利はみんな平等にあるし、みんなが好きなことを邪魔されたくないという思いはあると思います。だから、人それぞれの好きなことを尊重してあげることは、重要だと思います。

高瀬中学校 2年 a j 最初の発表の時に自分はヲタクだって言われて、それを肯定できているのはすごいなって思いました。自分の好きなものをちゃんと好きだと言えることは

すごいことだと思います。それで、ヲタクや障がい者っていう差別用語について出たんですけど、自分の友達にも障がいがある子がいて、その子に「自分が障がい者って言われるのはどう思う」って聞いてみたら、「悪気があって言っているわけじゃなかったら別に何とも思わないよ」って言っている子がいて、そういう風に思っている人もいるから別にそういう風に言われて嫌な人は、何かちゃんと嫌って伝えたら次からその人は言わないとと思うし、それでも何とも思わない人はいるから、そこを考えて欲しいなと思いました。

パネリスト M いいですか。とある大学生集団なんんですけど。30分くらい話を聞かせていただいてね、ちょっと今路線を戻してくれたんですけど、ヲタクの話をするのはいいと思うんですよ。ヲタクの話がどう人権につながるのか、例えば、ヲタクって言われるのが嫌って言う人がいるわけじゃないですか。障がい者って言われるの嫌じゃってなる世の中があるから人権を学習しているみんなはどうしなきゃいけないのかっていうことを考えてもらわないとただのヲタク談義になるので、ちょっと白熱するのはいいんですけど人権問題とつなげて考えてもらえたらいと思います。

OG 学生じゃないのに入っていいのかなと思ってたんですけど、午後の部の前半って、いろんな話が飛び交っていて、後ろのこのメンバーで色々なこと言ってたりしてたんですけど、その中で、前の話で、人権がどうとかいろいろな話があったじゃないですか。その部分の話で、私は何々だからって言われる言われ方がすごい嫌なんですよ。女だからとかこういうことしてるからとか言われ方をするのが。私、一時期、例えば差別的な言葉とかいじりとかっていうものの中で、自分の中で出てくる言葉ってあるじゃないですか。その時に「おまえ人権の何かやりよんのにそういうこと言っていいん。」そういう感じの言われ方をしたことがあって、午前の部で人権の集会ってなんか四角い箱みたいなカクカクしたものって話を吉成先生が言ってたんですけど、多分私ってみんなのイメージの中で、その中にいるんですよ。だから差別したらあかんとかどうとか、印象があるのかなって。差別したらあかん、せんぞって意見って間違つてはないんですけど、私はあんまそうは言いたくないんですよ。絶対にせんなんて言えんし、自分がせん根拠なんてないじゃないですか。そう、自分は差別してるって思ってないから差別してるっていうのもあると思いますし。私がこの人権の集会に参加してるのって、自分理解力があんまりなくって、人と変わってる部分が多分あるので、こういう会に参加すると色々な人と出会って、関わって色々なことを学べるんですよ。差別がどうとかっていうのを民意でやっていく会ではあるんですけど、色々な考え方とか触れることができるじゃないですか。一人ひとり生きてきた道が違うっていうのもあって、考え方とか捉え方とか全然違ったりして、それをこういう会に参加することによって知ることができるんですよ。私は、他の人ほど人の考えに共感できるっていうのがめちゃくちゃあるっていうのではないと思うから、こういう人が多く集まるところで色々な意見を聞いて、それでこういう考え方もあるんだ、こういう考え方の人もおるんかな、とかいろいろ想像力を膨らましていったりとかっていうんでこの会に来させてもらってるんですけど。そういうところみんなにも育てていってほしいなって。人権の何かに参加しとるからという言われ方で押し込められるのもなんか違うし、型の中にはまってしまわないようにすることによって、この会に参加しやすくなると思うんですよ。こういう強い思いがなかつたら参加したらあかんみたいなんもちがうし。私、別に差別とかいじめとかするけど、でもここ来たら楽しい

し、っていうんで参加し始めたら変わっていくもあるんですよ。さっきAがしんどいって言いよって、私も何か発表したいなって思ったのもあるし、ここで今もう、社会人になって、学生じゃないけどこうやってマイク取ってしゃべろうって思ったのは、自分の思いをみんなに伝えたいっていうのもあったし。私が言いよることに関して、違うとか私はこう思うって意見をみんなからも聞きたいし。みんなが何も言ってくれんかったとしてもここにおる二人。付き合いが2年とか3年とかもっとになる子もおったりするから私の意見に関して何か言ってくれると思ったんですよ。自分がもし間違つとこと言つとったとしたらそこを指摘してくれる。そういう関係を築けるのもこの会ならではだと思うのでみなさんパンパン発表して、それは違うとか、私はこう思うとかの意見を出していって、そういうなかでしていく関係っていうのもあるので、みなさんから色々な意見が出てくるのを楽しみにしています。以上です。



大麻中学校 3年 b 何言おうとしていたか忘れたので、10秒ほど待ってください。数えるなよ。ボクも歴史好きなんですよ。ヲタクなんですよ、その意味では。けど別にボクはあるところではヲタクを自称しますし、みんなの中にもヲタクっていうことを言われた人がいるかもしれませんけど、ヲタクって言ってきた人が必ずしも悪意をもってあなたにヲタクって言ったわけではないっていうことを理解してほしいなって。悪意をもって言

った人もおると思うんですよ。けど悪意をもたんとヲタクって言った人もおると思うんですよ。それを理解してほしいとボクは思いました。

八万中学校 3年 c 何というんだろう。さっきのって路線はずれてるって言われて、それで思ったのが、共通することがヲタクといじりと障がい者って言われるのがあって、さっき言ってくれた子が、友達が障がい者って言われるのが悪意がなければいいって言つたんと、さっき話しようとしたヲタクだったら悪いイメージだけど、ここで話をしていたのは、ヲタクって称号みたいで、ちらは好きなんやけどなっていうのを話してたんですよ。その人は好きっていうのが目に見えているからヲタクって言われているんであって、いじりになるんですけどいじりが嫌な人もいるじゃないですか。いじられるのが嫌とか、冗談なのについて言われるのが嫌とか、気持ち悪いって言われるのが嫌とか、大半がそうじゃないですか。でも私は別に面白いからそれを言われるんは私はいいんですよ。その場ののりとか雰囲気とかあるじゃないですか。そんな時にたまに言われるのが、ツンデレじゃないけど恥ずかしさをかくすんでもう死んでっていうのがあるじゃないですか。何々何だろうって友達が言つたら、ほんまもう死んでっていうのりってあるじゃないですか。悪ノリって感じじゃないけど、そういう感じってあるじゃないですか。この前、車で帰り道話してたんですけど、「愛嬌のある死ね」何て言うんだろ。言葉として「死ね」って言葉だけ見たらすごいひどいけど、でも何ていうんだろう。そうそう。「死んでー」みたいなそんな感じのことがあったりとか、いじられる分、Mじゃないんですけど、Mじゃないんですけどいじられてその場の雰囲気が悪くなるのは私は好きじゃないんですよ。いじられるのが好きって訳じゃないんですけど、いじられて傷つ

く友達がいるっていうのも分かってるし、分かってるけど、私に来る分はいつでもウェルカムなんですよ。友達と話す時とか「あー。」

「ばー。」みたいな感じで返すし、友達に確認でほんとに嫌な思いしてないって聞かれるんですよ。よくは聞かれんけど、たまに聞かれるんですよ。そういう配慮があるから、さつきの子とか、障がい者って言われるんって嫌じやないっていう、ちゃんとそういう仲間だからこそ、そういうんが嫌じやないって聞いたうえで、ほんまに嫌じやないんよっていうのを聞いたうえでそういうんやるぶんにはいいけど。ちゃんと本気で聞いた時に、その子が嫌って言ったらやめといてあげたらいいと思うし、そういうんを言った後にその子が嫌な顔をしていたら絶対にそれをやめないといけないことだし。思うんですけど反対にそれが例えばヲタクだったら私はいいと思ってるし、嫌だと思ってそれが差別やと思う子もおるし、そう言われるのが辛いって思う子もおるし、悪気がなかつたらいいって子もおるし。いじりがこれ冗談って言われるんがきついよって子もおれば、いや別に場が明るくなるからいいよっていう、そういう子たちがいるのを友達だったらそういうのをはっきり聞いて、嫌っていうたらやめてあげて、いいよっていわれてもちょっと控えめじゃないけど、ようは人によって感じ方が違う子がおるからその人たちのことをちゃんと考えてあげるべきやと思うんですよ。周りの子たちが。作文でも言ってたんですけど、周りのサポートがあつてとか、自分がサポートしてあげようと思ったとか、そういう配慮ができる人間、そういう雰囲気になっていけばなと思いました。

司会者 あと5分くらいです。他に意見はありませんか。

屋島中学校 3年 ak 私は、友達に〇〇ヲ

タクじやんって言ったことがあって。今、ヲタクって言われて嫌って思う人がおるって聞いて、初めて嫌な人がおるんやって気付いたので。その時全然悪気はなかつて。だから今、嫌って思う人がおるって聞いて驚いたし、それと同時にもうヲタクって言わんとこうって思ったんで。ヲタクって言われて嫌だって言ったら、言わんとこうって分かってくれる人もいると思うので、自分が嫌だと思ったら相手に言うと分かってくれる人もいると思います。それで、私がその友達に「ヲタクじやん。」って言ったら、その友達はあんまり嫌そうじゃなくって、「そうなの今度ヲタク仲間で集まって、ショップ行くんだ」っとか楽しそうに話していたから、ヲタクって言われて嫌な人もいるし、嫌じやない人もいるし、他人があなたはヲタク、あなたはヲタクじゃないって決める必要はないと思います。

小豆島中央高等学校 1年 a I 話が結構それちやうんですけど、今日一日、色々な人の発表を聞いていた中で、すごく「～してあげる」って言葉を聞いて、「～してあげる」って言葉は、あげるって言われた人をすごく下に見ている感じがして、あまり良くないんじゃないかなと思います。みんなしっかり考えて言ってくれる人がたくさんいるのはすごく嬉しいんですけど、どういう意味でしてあげるって言葉を言っているかも少し考えてほしいと思いました。

松茂中学校 2年 t ヲタクって言葉が好きな人手を挙げてください。じゃあ、ヲタクって言葉嫌いな人手を挙げてください。好きな人たちに聞くんですけど、ヲタクって言葉、マニアって言葉が消えたとします。反対意見出せますか。ヲタクって言われてる人たちが嫌って言ってるんですよ。自分の意見を強調しているんですけど。ヲタクって言葉が別にいいよって方たちが多いんですよ。ほとんど

が。そんなにヲタクが好きで好きでたまらないっていうんだったらいいんですけど、まあ、ヲタクって言われてもいいよって方も多いと思うんですよ。ヲタクって言われるの嫌いなボクのように、ヲタクって言葉が嫌いって人がいるならヲタクって言わなければいいんじゃないかと思います。ヲタクが好きって人がいるんですけど、ヲタクって言葉がないと生きていけないってレベルなんだったら別ですけど、ヲタクって言葉、なくても別にいいじゃないですか。アニメ好きって言葉があるんだから。それだったらヲタクって言葉嫌いな人だっているんですから、それを押しのけてヲタクってずっと使うぐらいだったら消した方がいいとボクは思います。

司会者 今挙げてる人で最後にします。

高瀬中学校 2年 a m ヲタクには限らんけど、障がいとか何か自分が思うことと相手が思うことって違うと思うし、人にもそれぞれ違いがあると思うから相手に言ってどう思うか分からんけど、嫌ってもし相手が言った時は配慮するし、いじることとかも配慮するし、いじられた方が嫌な思いをしたら嫌って言わないといつまでも続くし、他の子にも広がるから嫌なことは嫌ってちゃんと自分の気持ちを伝えた方がいいと思います。

板野中学校 2年 k ニュース見ている人なら分かると思うんですけど、7月に京アニの火災ありましたよね。京アニの。ちょっと気になってネットでYouTubeとかTwitter見たんですよ。そしたらすごいその人たちに対する動画とかツイートがあって、あーこんなに京アニ好きな人がおるんや、とか思いましたね。京アニファンではないんですけどちょっと見たことあって、世界にこんなに海外メディアとかでも報じられていて、京アニこんなに好きな人おるんやって思って。これだけ一つの

ことに熱中する人がようけおる空間ってなかなかないと自分も思うんですよ。自分もなんか特色的なものが好きで。でもそれを馬鹿にされたりするんはおかしいんじゃないかな、権利の侵害なんじゃないかと思います。以上です。



屋島中学校 3年 a n 結構なんか否定的な意見になるんですけど、ヲタクって言われるのが嫌なら、アニメとか周りに言うなって思うんです。ボクもアニメヲタクなんで結構ヲタク仲間たちと話しているんですけど。当然、「ヲタクやキモい。」とか言われて。言われるんですけど、俺もヲタク仲間も「そやヲタクやで」って毎回言うんです。だってアニメを好きな人もいるなら、キモいとか当然興味ない人もいて、それも人権だと思うんです。好きな人がいて嫌いな人がいる。だから、ヲタクって言われるのが嫌なら、人に馬鹿にされた程度で嫌って言うのはちょっと、じゃあもう自分から言うのはやめて。人に馬鹿にされても好きだって言えるのが、好きだって言える人が好きだって言うべきだと思います。

屋島中学校 3年 a o 私はよく自分の規準でこれがいいとか悪いとか決めてしまうんですけど、ちょっと前に言ってくれた女の子の意見で、自分が言われてノリで嬉しいって時もあるけど、それを言われたら嫌って言う人もいるので、私の場合は別に言われても大丈夫なんですけど、自分の規準で言われて大丈夫だから他の人にも言ってしまって。傷つけ

ることがないように、言う言葉には責任をもちたいと思いました。

司会者 まだまだ発表はあると思いますが、このあたりで全体会午後の部を終了したいと思います。みなさん、ご協力ありがとうございました。有意義な話し合いができたと思います。今日の話し合いをきっかけに人権問題をさらに深く考え、各学校に持ち帰ってください。

それでは、全体会午後の部を閉じることにします。ありがとうございました。

閉会式前に小豆島中学校と土庄中学校の皆さんのが帰られます。ご起立ください。

よろしければ代表の方ご挨拶をお願いします。

またお会いできる日を楽しみにしております。名札は出口でお戻しください。お気を付けてお帰りください。（拍手）

沖（大麻中） この後、閉会式がありますので、もうしばらくお待ちください。小豆島の皆様はフェリーの時間がありますので急がなければ乗り遅れてしましますので、お気を付けてお帰りください。

司会者 それではこのあと引き続いて、閉会行事に移らさせていただきたいと思いますので、準備ができるまでの間、しばらくお待ちください。